

# エコールみよた Clip Board

エコール  
みよた  
(32)2770

参加者募集

## 「歴史の旅」

今回の企画は、20年に一度の式年遷宮で賑わう「伊勢神宮」を訪れる旅です。この機会に、神宮、神社について、一緒に学びませんか。

### 【日 程】

3月10日(月) 午前6時00分  
エコールみよた出発  
11日(火) 午後7時頃  
エコールみよた到着

### 【定 員】

40名(申込先着順)

### 【宿泊場所】

三重県鳥羽市「胡蝶蘭」  
0599 (25) 2170

### 【参加費】

2万円(予定)

### 【参加受付】

2月8日(土)  
午前9時から午後5時まで  
※電話でも、窓口でも結構です。

### 【申し込み・問い合わせ先】

教育委員会生涯学習係 (32)2770

### 企画展

## 「御代田の指定文化財」

本企画展では、御代田町に存在するいくつかの文化財の中で、貴重かつ重要とされる指定文化財を公開しています。

入場無料ですので、ぜひお越しください。

【開催期間】 2月16日(日)まで

【休 館 日】 1月27日(月)、  
2月3日(月)、12日(水)

【場 所】 浅間縄文ミュージアム  
企画展示室

【観 覧 料】 無料



指定文化財 前田遺跡の初期須恵器(5世紀)

浅間縄文  
ミュージアム  
(32)8922

## 蔵書点検のお知らせ

図書館は2月3日(月)から7日(金)まで蔵書点検のため休館します。

1月21日から26日に貸出した図書は、3週間後の返却になりますのでご了承ください。

休館中の図書の返却は、エコールみよた入り口の返却ポストをご利用ください。

フレンドリー  
図書館  
(32)0800

### 2月のおはなし会の予定

#### おはなし会

2月8日(土)・15日(土) 10:30~

2月15日はおはなし会300回記念スペシャルのため、日程が変更になっていますのでご注意ください。

#### ちいさいおともだちのおはなし会(幼児向け)

2月20日(木) 10:30~

### お詫びと訂正

広報やまゆり1月号に掲載した「公民館歴史講座 参加者募集」に関する記載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

講師 誤:平山神社宮司 山崎 洋文氏  
正:白山神社宮司 山崎 洋文氏

## 町の桜の木で作ったコカリナを奏でよう

**自主制作** 御代田町のうた「空につづく町」を紹介します



通称桜並木通りの道路改良工事に伴う伐採木から誕生した「コカリナ」。校内の音楽会で演奏してくれた小学生をはじめ、多くの愛好家に親しまれるようになりました。

「空につづく町」は、現在中学2年生の生徒の皆さんに実施したアンケート「みよたのイメージ」を元に、コカリナ奏者の第一人者である黒坂黒太郎氏が作ってくださった曲です。

コカリナと、公民館で活躍する少年少女合唱団「つばさ」、小学6年生有志のほか、多くの方々のご協力をいただき、CDを自主制作しました。興味のある方はご連絡ください。

コカリナの奏でる澄んだ音色を通し、この曲に込められた子どもたちの思いを感じていただけたらと願っています。

### 御代田町のうた「空につづく町」

作詞 御代田の子どもたち原詩  
作詩作曲 黒坂 黒太郎

- 一 桜並木ひかり 子供達をつつむ  
ほほをなでる風は 待ちこがれてた春  
この町は 浅間嶺の 空につづく町  
どこまでも 夢が 広がってゆく
- 二 龍神の太鼓が ドンとカくれる  
やまゆりの花達 やさしくほほえんで  
この町は 浅間嶺の 空につづく町  
どこまでも ころこ 広がってゆく

コカリナ演奏

- 三 この町で育って 本当によかった  
浅間山がいつも 見守っていてくれる  
この町は 浅間嶺の 空につづく町  
どこまでも 夢が 広がってゆく

【問い合わせ先】 「町の桜の木で作ったコカリナを奏でよう」実行委員会 代表 柳澤 久子(32)2654

## はじめまして

### 絵本の世界

昨年十二月、ユネスコの無形文化遺産に和食文化が新たに登録されました。素材、調理法、食べ方など、いわゆる「日本料理」は江戸時代に完成されたと思われています。この機会に、当時の食事に思いをはせたり、マナーを見直したりしてみましよう。

#### 『テーブルマナーの絵本』

みんなで楽しくおいしく食事をするためには、マナーはとても大切です。食べ物やものを大事にする気持ちが肝心です。

普段何気なく使っているお箸にも持ち方、使い方があっては皆さ人もよくご存じでしょう。では、お箸の取り上げ方、お茶碗・お椀の取り上げ方、持ち方についてはどうでしょう。

季節ごとの食事の楽しみも紹介されています。冬は、体を温める大根や白菜などの野菜類と、いろいろな材料を使う鍋物を家族と囲んで楽しみましょう。



『テーブルマナーの絵本』

高野紀子／作  
あすなろ書房

BOOK  
コーナー

## ほんとに、いい出会い。

一般書

### 今月のおすすめの

# 一冊!!

#### 『江戸の献立』

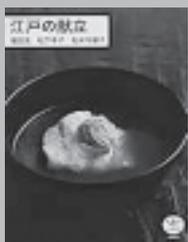
江戸時代、人々は屋台や料理屋で外食を楽しむようになりました。そして、食べ歩きの記事や料理本なども刊行されました。この本は、そうした文献を元に料理を再現し、紹介しています。

例えば、1月は鯉節専門店「いんべん」の高津家に伝わる文書から元日の献立が再現され、雑煮やなます、硯ぶたという酒肴の盛り合わせなどの料理法が掲載されています。

他にも、水戸黄門がもてなされた精進料理や曲亭馬琴の孫の誕生祝膳、お伊勢参りの道中での旅籠の料理などがあります。

旅先での食事が楽しみのひとつであるのは、今も変わりません。江戸時代も裕福な講中では食べ歩きや芝居見物を楽しんだようです。

また、江戸時代に考案された料理や伝わってきた野菜など、食にかかわる歴史にも注目してみましよう。



『江戸の献立』  
福田浩・松下幸子  
松井今朝子／著  
新潮社